



し  
至

せい  
誠

生徒指導部だより  
種子島中央高等学校生徒指導部 6月号  
平成29年6月30日

## 1 自分自身を見つめてみよう！

大切なことに気付く 24の物語」読むだけで人生がうまくいく「心のサプリ」より

Story 1『招待状』

中山和義著 「フォレスト出版」

ある先生が小学校5年生の担任になりました。クラスの生徒の中に、勉強ができなくて、服装もだらしない不潔な生徒がいました。その生徒の通知表にはいつも悪いことを記入していました。

あるとき、この生徒が1年生だった頃の記録を見る機会がありました。そこには…「明るくて、友達好き、人にも親切。勉強もできる。」と書いてありました。間違っていると思った先生は気になって2年生以降の記録も調べてみました。2年生の記録には、「母親が病気になったために世話をしなければならず、ときどき遅刻する。」と書かれていました。3年生の記録には、「母親死亡、毎日、悲しんでいる。」と書かれ、4年生の記録には「父親が悲しみのあまり、アルコール依存症になってしまった。暴力をふるわれているかもしれないので注意が必要」と書かれていました。先生は急にこの生徒を愛おしく感じました。悩みながら一生懸命に生きている姿が浮かびました。放課後、先生はこの生徒に「先生は夕方まで教室で仕事をするから、一緒に勉強しない？」と男の子に声をかけました。男の子は微笑んで、その日から一緒に勉強することになりました。6年生になって男の子は先生のクラスではなくなりましたが、卒業式の日先生は男の子から「先生はぼくのお母さんのような人です。ありがとうございました。」と書いたカードを受け取りました。卒業した後も、数年ごとに先生は男の子から手紙をもらいました。

「先生のおかげで大学の医学部に受かって、奨学金をもらって勉強しています。」「医者になれたので、患者さんの悲しみを癒せるようにがんばります。」などと手紙に書かれていました。そして、先日、届いた手紙は結婚式の招待状でした。

そこには、「母の席に座ってください」と書き添えられていました。本当に落ち込んでいたときに、1人でも自分のことを考えてくれて、励ましてくれる人がいてくれたらがんばれると思いました。

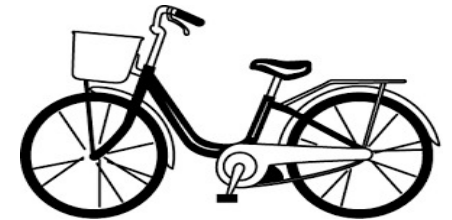
みなさん、この文章を読んでどのように感じましたか。今の自分がここにいることは多くの人の支えや励ましによるものです。高校3年間、自分を見つめ、将来を描きながら1日1日を大切に過ごしていきましょう。



© GIN

## 2 ルールを守っていますか？

交通ルールについては、これまでも全校朝礼や交通安全教室など様々な場面で話があったと思います。この期末考査期間を使用して放課後の校外交通指導を行いました。特に原付通学生がよく通る池山石油前・中種子町保健センター前・美座の直線道の3カ所で実施しました。指導をしている最中は問題なく安全に運転しているようですが、外部からは時々、スピードの出し過ぎで学校に電話があることも事実です。原付だけに限らず、自転車を運転することも加害者になる可能性があるのです。スピードの出し過ぎ、一旦停止をしない、スマートフォンをしながらの運転、傘差し運転、イヤホンをつけての運転など、禁止されている交通法規をしっかりと守りましょう。また、登校する際は時間に余裕を持って登校し、心のゆとりも必要なのかもしれないかもしれません。バタバタして登校すると、ついスピードを出しすぎたり、一旦停止が不十分だったりします。静かな環境で1日のスタートを迎えることも大切だと思います。



## 3 もうすぐ始まる…

3年生はいよいよ7月1日から求人票の受付が始まります。学校にも県内外の企業の採用担当者の方が求人票を持って来校されています。あいさつはもちろん、服装や言葉遣いなど普段から意識して取り組みましょう。校外でも保護者をはじめ中学生や地域の方々も見えています。

さて、明日からは7月です。1年生は、高校生として望ましい生活を送っているか特に、学習習慣は確立できているか、携帯電話・スマートフォン等に依存した生活になっていないか、振り返ってみましょう。2年生は7月5日(水)～7月7日(金)までインターンシップが実施されます。様々な職業を体験することで将来の進路選択へ繋がったり、職業観や労働観を育んだりすることができます。そして3年生は1学期が終わると「受験の夏」を迎えることになります。昔から「夏を制する者は受験を制す」と言われるほど大事な期間です。時間はみんな平等にありますが、その時間の使い方はそれぞれ違います。何かを始める前は「段取り」がとても重要です。何事も計画的に、そして準備段階の段取り力が求められます。しっかりと今出来ることから始めて欲しいと思います。

前回の「至誠」にも書きましたが、1人1人が種子島中央高校生としての自覚を持ち、行動することが大切です。受験はよく団体戦と言われます。3年生のこれからの頑張りを2年生、1年生は応援できるようになりましょう。校内はもちろん、校外での生活の仕方・服装の乱れ等ないように高校生活を送りましょう。そして、創立10周年の節目にあたる今年度はさらに学校が飛躍するチャンスでもあります。全校生徒280名が高い目標を立て、大きく飛躍することを願っています。

